

制作コンセプトについて

3つの制作コンセプト ～本当に必要とされているもの届けるために～



3世代先に
残るもの

現在残っているからこそ、使うことができる。

晩年、モーセが神から命じられたのは「訓練や手ほどきを教えなさい」ではなく、「書き記しなさい」という命令でした。なぜならモーセは、じきにいなくなってしまうからです。同じように、制作者の想い、熱意など感情というのもその人のがいなくなってしまうと、伝えることができなくなります。

私たちが重要にしているのはそれらの『想いや技術』を目に見える形として残していく事です。形として残っているなら、それを誰でも使う事ができ、誰でも神の働き人になれると考えているからです。本当に良いものを残せば 100 年先、200 年先の人に福音をつたえることが出来る可能性すらあります。『想い』でなく『形』を、『制作者』でなく『制作品』を。私たちは、いつまでも使い続けたいような製品を作り、残していく事にこだわり続けます。



喜びと活力を
もたらすもの

素晴らしい知らせは、人を伝道へと駆り立てる。

伝道の原動力は、救いの喜びと福音の素晴らしさです。「扱いが難しい」「デザインが悪い」「分かりづらい」など、楽しい伝道をつまらなくさせるような製品もあります。私たちは、最良の製品を開発していくことで伝道の本来喜びを提供していきたいと考えています。誰でも扱いやすいツールであれば、個々の負担は減り、奉仕者は増える。

誰でも扱えるツールは、忙しい奉仕者の負担を軽減させます。誰にでも理解してもらえる教材は、奉仕者にも遣り甲斐と喜びをもたらします。喜びが人を伝道に駆り立てる、それが福音の力であり、自然なことなのです。

良いツールは、伝道を楽しくし、その楽しさは、働き人を増やしていきます。



福音に見合う
最高品質のもの

最高の福音だからこそ、最高のクオリティーで。

私たちは 製品のクオリティを追求します。それは、世の中の基準からみても評価されるような品質を指します。

最上のものを神に捧げるといふ信仰に立ち、製品を最高の品質とするための努力を惜しみません。高クオリティであるとは、たんに技術や、材料の質の善し悪しではなく、神のことばが正確、かつ明確に対象者につたわるかということです。賜物の忠実な管理者であることを願いながら、与えられているお金、技術、エネルギー、時間を捧げ、よりの確に神の言葉を伝えられるようつとめます。

製品開発のためのガイドライン ～製品クオリティを保つための環境づくり～



品質基準

6つの基準で製品の仕上がりをチェックする～

聖書的でないもの、あるいは効果の期待できないものをリリースすることのないよう、製品の仕上がりを以下の6つの観点から精査し、より良いものだけをお届けできるようにします。

1. 『広さ』 年令的、地域的、价格的に広がる要素を持っているか。
2. 『永さ』 時間的に永く受け継がれ、残る物か。記憶に残りやすいものか。
3. 『多さ』 大量生産され、多くの人の手に渡ることを視野にいれて制作されているか。
4. 『正しさ』 正しく聖書に記された福音を伝える要素を持っているか。
5. 『易しさ』 聖書真理を易しく伝えるよう工夫を凝らし、汎用性を持たせ、誰でも簡単に使用出来るか。
6. 『楽しさ』 それは、喜びをもたらし、他の人へ伝えたいくなるような性質を持つよう意図されているか



制作のルール

制作のルール ～制作のルールを遵守し、制作する～

私たちに、製品の制作やリリースについてのルールを定めた『制作ルール』があります。このルールは製品の品質規定や聖書の基準を基準に独自に制定されたものです。

こちらのルールは、当 HP 上からダウンロードいただけます。

制作者は全員地域のキリスト教会に属するクリスチャン

私たちはキリスト者の一人一人が地域教会に所属するという事は、信仰が継続し成長するうえで大切なことであると考えてます。私たちに互いに愛し合い、支え合い、互いを見つめ合う環境が必要だからです。そのため SOM の動きにおいても、制作に加わる場合には以下の3つの基準を設けています。

1. 制作に加わる人は、特定の教会に所属する教会員でなくてはならない。
2. 制作に加わる人は、教会に籍をおいてから2年未満であってはならない。
3. このミニストリーに加わる際には所属教会牧師、また役員の承認を得なくてはならない。

このメンバー選定基準によって組織の規模大きくなっても、誤った方向に進まずに神の働きを続けることができると考えています。



SOM with CHURCH

メンバーシップ